

広大な情報の海の中から 企業をキーワードで調査します。

PaoPaoGOは、営業マンと企業をマッチさせるために開発された「企業調査システム」です。
PaoPaoGOに調査を依頼すれば、10分以内にその答えを導きだすことをお約束します。

企業調査システム

PaoPaoGO

【特許番号】特許第7620280号 (P7620280)

【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム

【特許番号】特許第7672618号 (P7672618)

【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

【商標登録】第6785940号

株式会社オープンコム 代表取締役 真壁 勉

キーワード検索でまだ知らない企業を探せ！

PaoPaoGOは110万件の企業URLの中から指定ワードで検索を行います。
営業リスト、競合他社調査リストとしてご活用頂けます。検索結果は、全てCSV形式でリスト化します。

【 通常の検索エンジンで、企業調査・営業リストを作成する上での問題点 】

- ①検索結果が1 ページ単位の表示なのでコピーの手間がかかりすぎる。気が狂いそうになる。
- ②企業を見つけたとしても、検索結果全部から重複企業を排除する必要がある。
- ③同じキーワード(前日の続き)で再調査をかけた場合、検索結果が同じとは限らないので
 - ①と②の作業を一からやり直す必要がある。結果、差分が一切わからない。
- ④検索結果が無限大に出てくるので終わりが見えない。

つまり、人で調査する場合あらかじめ妥協点を決めない限り、ほぼ不可能です。
妥協点を決めたとしても、1日この作業をすると絶対に嫌になります。
無理に続けると1か月以内に会社を辞めたくなくなります。



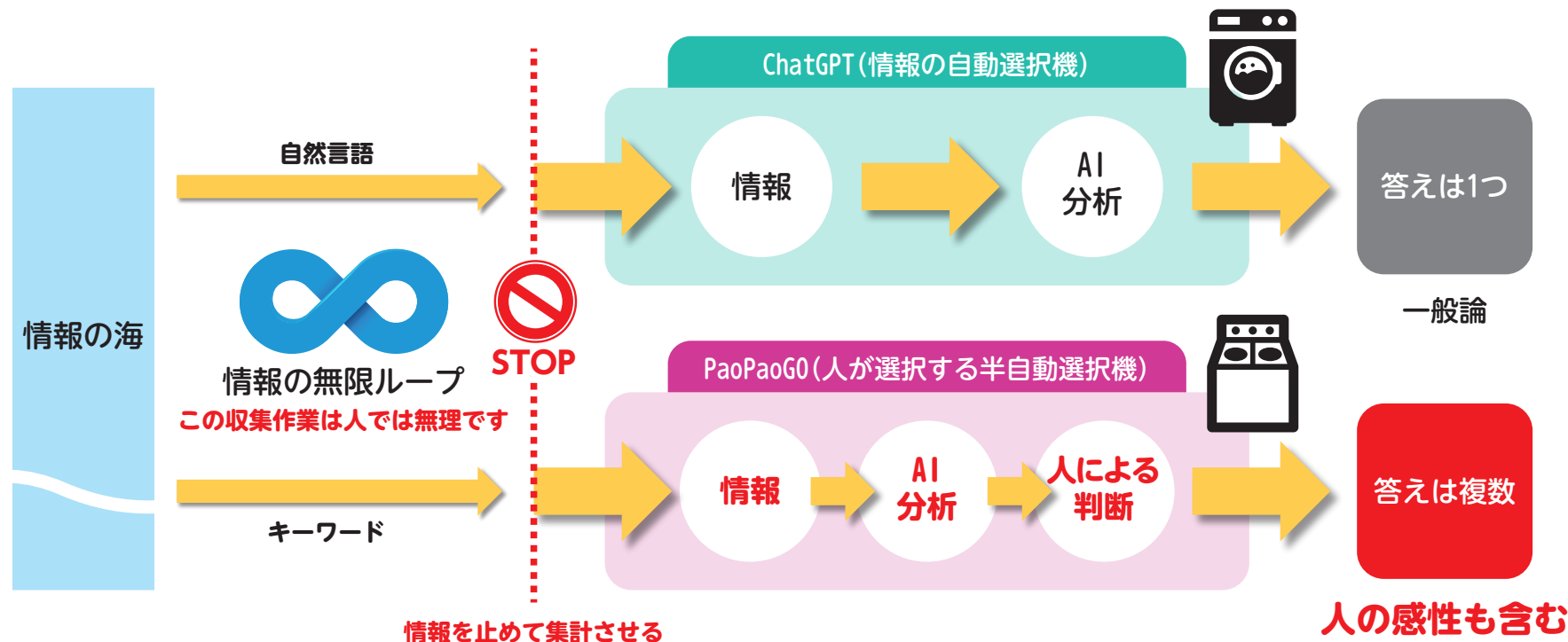
情報の無限ループ

PaoPaoGOの発明は、この問題を全て解決しています。

ChatGPTは、情報の無限ループを止めたにすぎません。

●企業調査システムPaoPaoGO : 【特許番号】特許第7620280号 (P7620280) ・ 【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム
【特許番号】特許第7672618号 (P7672618) ・ 【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

情報の選択を「AI + 人の判断」でおこなうPaoPaoG0



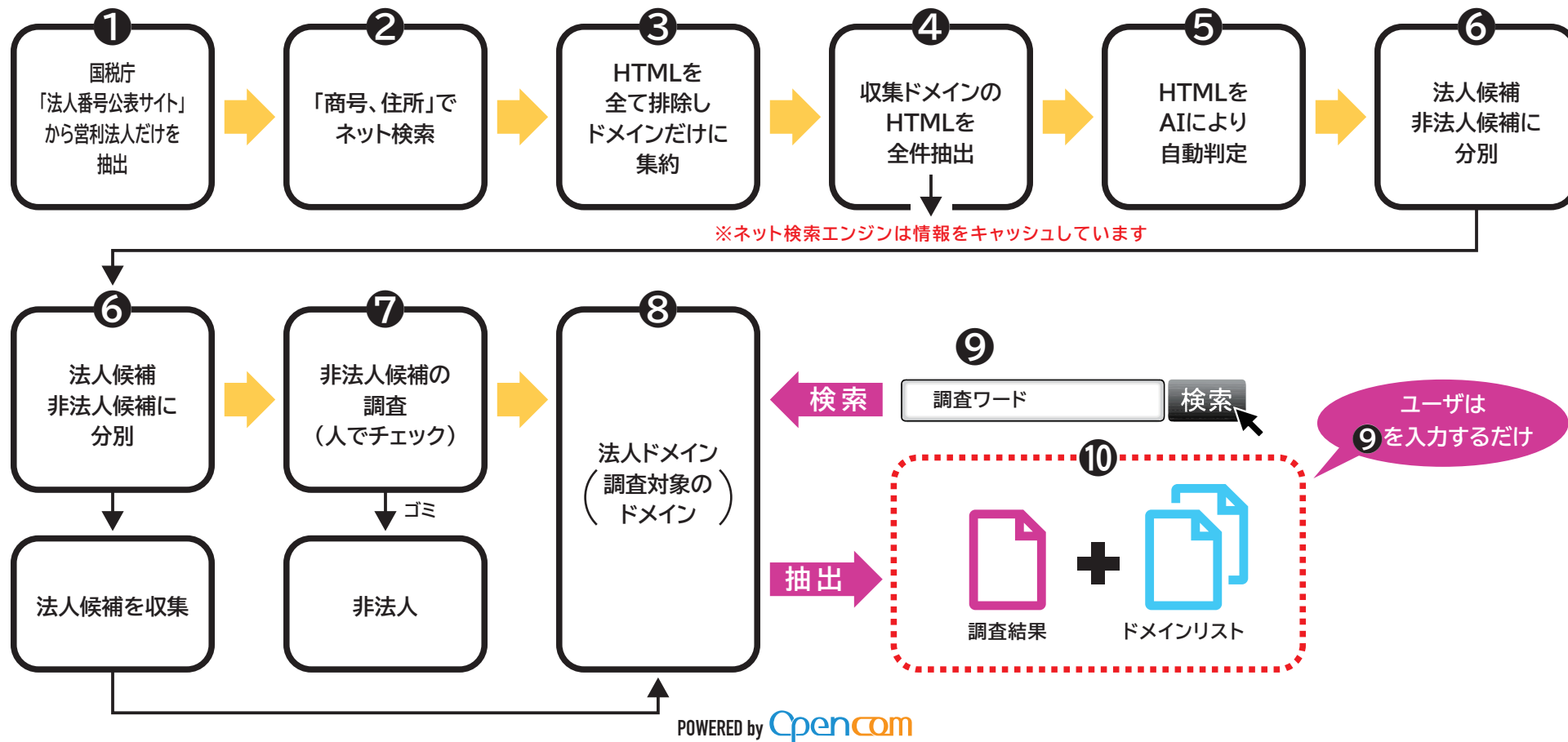
ChatGPT と PaoPaoGo の違いは、集めた情報を人の判断で選択することです。

●企業調査システムPaoPaoG0：【特許番号】特許第7620280号 (P7620280) ・【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム

【特許番号】特許第7672618号 (P7672618) ・【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

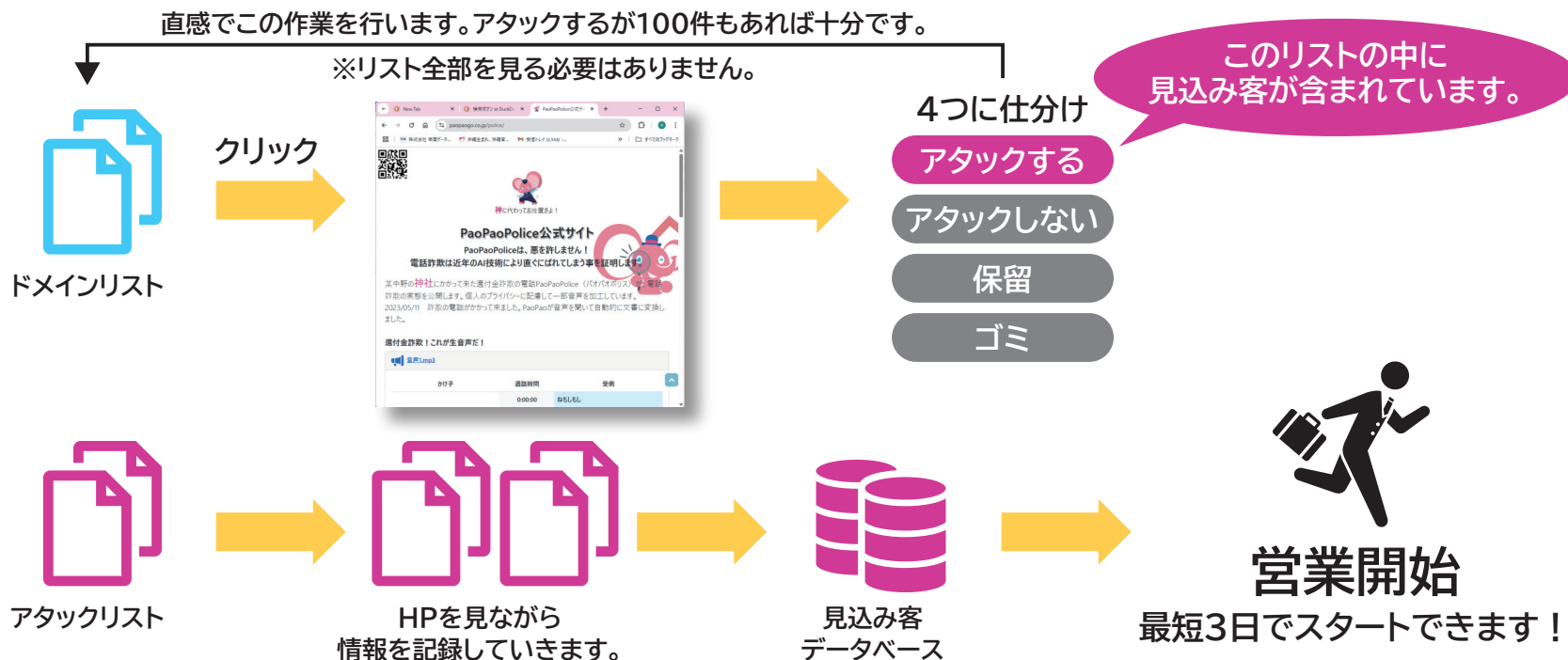
PaoPaoG0のAIの仕組み

ネット上に膨大に存在するHPを法人・非法人に分別する事により調査精度を高めています。



調査リストから「見込み客」を発掘する

法人営業の基本は、リスト作りと情報収集作業です。今すぐにエクセルで、PaoPaoG0が出力したリストを開いて下さい。
リストの中のURLをクリックするだけで企業HPに案内します。



PaoPaoG0では、リスト分別調査ソフトをご用意しております。これを使えば調査スピードは3倍アップします。

自分だけの「見込み客」データベースを作る

PaoPaoG0が出力したリストから、自社の商品・サービスにマッチしそうな企業情報を分別していきます。
この作業で重要な事は、営業をするつもりがない企業情報の登録はしないことです。無駄な作業はしない。
登録情報は、自分で営業をすると決めた見込み客です。必ず営業を仕掛けて下さい。

◎見込み客データベース 情報元をリンクさせるだけで情報は常に最新になる

The image shows two side-by-side screenshots from the PaoPaoG0 system. The left screenshot is a registration form for a company. It includes fields for company name, address, phone number, and website. A red dashed box highlights the 'HP会社概要' (Company Profile) field, which contains a URL: <https://www.opencom.co.jp/company/>. The right screenshot is a preview of the company profile on the Opencom website. It shows the company name '株式会社オープンコム' (Opencom Inc.), establishment date '1997年1月14日', capital '9,000万円', and a list of services including 'アウトバウンドに特化したCTシステム開発・レンタル' and 'CTシステム事業'.

【ポイント】

- ①なぜこの会社を選んだのか?を記録。
- ②会社名、住所、電話番号、代表者名の情報で十分。
- ③情報元のURLは必ず登録。

資本金や従業員人数を登録したくなりますが、あえて登録しないでください。企業は常に成長する事を前提としています。つまり登録した情報が次の瞬間変わっているかも知れないからです。自身で登録する条件さえ決めておけば登録する必要などありません。

詳細を知りたいければ、情報元のURLをクリックすればいつでも参照可能です。

この方法であれば「見込み客データベース」はいつでも最新の情報を見られますので情報の陳腐化を極力少なくすることが可能です。

**企業規模(従業員数)は法人番号から
すぐに調べられます。**

PaoPaoG0で探せない企業はない！

PaoPaoG0で必ず見つかる潜在顧客(見込み客)

その根拠は

【1】全国の企業名・住所をネット検索にかけて、検索結果上位10件以内にあるデータはすべて収集する。

例えば… 『オープンコム 川崎市中原区新丸子東』でネット検索
わざと都道府県を省き検索精度を上げている。



企業情報の収集を目的とする場合
表示結果10件中9件を除く作業が必要です。



【2】存在しないケースは…

- ①企業そのもののホームページ(H P)が存在しない。
- ②登記情報の住所とH Pで公開している住所が違う。
- ③H Pはあるが、データ収集時にサーバがダウンしていた。
- ④検索エンジンで上位10件に入っていない。
- ⑤レンタルサーバなどドメインに相乗りしている。

結論

自社ドメインでH Pを公開している企業は、ほぼ100%の確率で調査対象となります。
あなたが必要とする潜在顧客はPaoPaoG0の中に必ずいます。(PaoPaoG0は、ドメインを110万件保有)

検索エンジンとPaoPaoGOの大きな違い

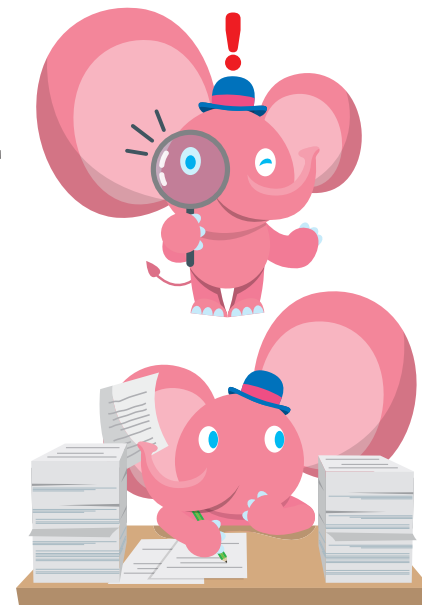
検索エンジンは、世界中のHPが母数となって検索結果を表示します。

それに対してPaoPaoGOは、**国税庁が公表している法人登記情報の営利企業を検索対象**としています。

No.	比較項目	Google 検索エンジン	PaoPaoGO
1	検索結果	無限大(Google次第)	ヒット件数のみ
2	表示方法	画面表示	ファイル出力(CSV出力)
3	続き表示	ボタンクリック	必要なし
4	データ精査	一切なし	調査あり
5	広告	あり	なし

ドメイン資産、110万件の特徴

- ❶ 全国の法人名・住所（国税庁法人番号公表サイト）で実際にネット検索を行いHPアドレスを収集。
- ❷ 収集した法人HPアドレス候補を「AI+人」で1件1件目視で確認をとり、法人のHP・それ以外（ゴミ）の分別作業を常を実施。ゴミHPは自動的に検索リストから除外。
（学校・病院・ブログ・企業のリードページ・求人サイト・組合・社団法人等も除外）



【参考】全国の企業URL情報を自動取得する方法

【 Google API (有料) サービス 】※サービス利用でGoogle検索と同じ情報が取得できます。

1,000件の検索当たり\$5かかります。\$1=150円で換算すると、\$5=750円です。(1件当たり0.75円)

国税庁法人番号公表サイトの「**全国の企業情報URL／440万件**」を調べようとする…

4,400,000件 × 0.75円 = 3,300,000円の調査費用がかかります

これはあくまで1回の検索にかかる費用ですので
常に最新情報を求めるのであれば、定期的な情報収集が必要となります。



その他必要な作業

1 国税庁データの取込み／分別作業 **2** Google APIを利用するためのプログラム構築 **3** 企業URL収集後の情報分別作業

この作業をAIを利用せずに1人でやるのであれば、約20年以上の年月はかかるでしょう。

弊社の企業調査システムPaoPaoG0なら一括処理します。

●企業調査システムPaoPaoG0：【特許番号】特許第7620280号 (P7620280) ・【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム
【特許番号】特許第7672618号 (P7672618) ・【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

【参考】「国税庁法人番号公表サイト」を正しく活用した情報収集

令和5年度実績で、運用に530億円も投入されている。「国税庁法人番号公表サイト」
このシステムは、法人番号、商号、住所等が全て公開されており
内営利法人登記件数は、4,401,992件です。(2025年3月31日現在)

【リスト屋のネット広告に注意】

ある広告では「500万件の企業リストを保有」と、うたっているものがありますが
先の国税庁の登記件数とも異なり、信憑性に欠けます。
大手調査会社(T社)ですら、全国の企業情報を保有している訳ではありません。
(T社の調査協力に応じている企業のみが有料データ)

リスト屋の企業リストは、「ビジネス価値のある企業データ」ではない現状があります。

これを解決！

**弊社の企業調査システムPaoPaoG0は、国が公表しているデータを利用し
ネット検索で情報収集を実施していますので「正確」+「価値ある企業」を見つけ出します！**

●企業調査システムPaoPaoG0：【特許番号】特許第7620280号(P7620280)・【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム
【特許番号】特許第7672618号(P7672618)・【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

URL資産情報

保有ドメイン数	1,124,780件（取り込み用データの件数）
ゴミドメイン数（人間調査）	72,639件（ゴミフィルター用取り込みデータの件数）
企業可能性ドメイン数（AI調査）	692,162件（トップページに企業可能性ワードがあったドメイン件数）
未調査ドメイン数（継続調査）	922,710件（保有ドメイン数-調査済みドメイン数）
調査済ドメイン数（人間調査）	202,070件（二度見防止で蓄積した件数）

2025年4月21日現在

検索結果項目定義書

項目	内容
日付	検索結果csvが生成された日時(YYYY/MM/DD)
時間	検索結果csvが生成された時間(hh:mm:ss)
キーワード	検索したキーワード
ドメイン	検索にヒットしたドメイン(トップページ)
ドメイン内ヒットページ数 (キーワード名)	検索にヒットした同じドメインの数
ヒットしたURL	ヒットしたページの代表の一ページ
タイトル(キーワード)	ヒットしたページのタイトルであるtitleタグの内容
ダイジェスト(キーワード)	<meta name="description">または同等の内容
備考	&&検索の場合に(キーワード)がついている項目は&&で区切られたキーワードの数だけ追加で連続して出力される

PaoPaoGoによる キーワード調査結果 実行No: 20250416_0001 作成日: 2025年04月16日 調査開始時: 17時 調査終了時: 17時 注意: 下記集計結果は現在のものであり対象が変化した場合は自動的に結果が変わります。	
キーワード	シティネット
ヒット件数	シティネット: 433件
フィルターによる削除件数	シティネット: 433件
集計ドメイン件数	62件
調査開始日時	2025年04月16日 15時35分53秒
調査終了日時	2025年04月16日 15時42分51秒
調査時間	02秒

PaoPaoGoによる キーワード調査結果 実行No: 20250416_0002 作成日: 2025年04月16日 調査開始時: 17時 調査終了時: 17時 注意: 下記集計結果は現在のものであり対象が変化した場合は自動的に結果が変わります。	
キーワード	神奈川県横浜市鶴見区 神奈川県横浜市神奈川区
ヒット件数	神奈川県横浜市鶴見区: 24, 781件 神奈川県横浜市神奈川区: 15, 554件
フィルターによる削除件数	神奈川県横浜市鶴見区: 23, 413件 神奈川県横浜市神奈川区: 14, 457件
集計ドメイン件数	神奈川県横浜市鶴見区と神奈川県横浜市神奈川区: 3件
調査開始日時	2025年04月16日 18時02分33秒
調査終了日時	2025年04月16日 18時01分43秒
調査時間	01分34秒

「PaoPaoGO(企業調査システム)」で、お客様の新規顧客獲得につながるよう

180日間、機器の無償貸出を実施

+

100日間の無料サポートを実施

想定サポート

- ①キーワード選定
- ②営業リストの構築(アタックリストの構築)
- ③DM原稿の作成(印刷、封入、切手代金はお客様にてご負担いただきます)

BtoBの営業方法は、ネット広告、メディアCM、テレアポ、飛び込み、DMとアプローチ方法は限られております。

その内ダイレクト営業をお考えであるならば一番重要な事は最適な営業リスト(アタックリスト)です。

- 我々に営業リストの作成のお手伝いをさせて下さい。100日間は無料サポートです。
- 100日後に成果が出れば継続サポートも可能。(詳細はご相談にて)
- 成果が出る。出ない。前段階のプレゼンとして我々を使ってみて下さい。

わからない事があればいつでもご連絡ください。

【お問合せ】TEL.044-789-5092 paopao-info@opencom.co.jp (担当/真壁、津幡)

まずは貴社名や貴社製品で
検索をお試しください。

<https://search.paopaago.net/>



お値段表

項目	金額
1. 特許使用料	15万円⇒0円
2. お客様用クラウドサーバ ※人数制限なし	2～3万円
3. 検索サーバ運営費シェア ※URL情報取得(GoogleAPI使用料),サーバ運営管理維持費用	8万円
4. 通話録音(1拠点16chまで) 拠点展開の場合は、1拠点当たり+5万円 ※必須契約となります。これが弊社の利益です	5万円
合計金額(月額) 1ヶ月前通告でいつでも解約自由	15～16万円

ライセンス 1法人1契約

【注意事項】

- 一度解約(無料期間含む)されたお客様で再契約される場合は、月額の特許使用料が発生します。(特許使用料込みの月額合計金額30万円～31万円)
- 再契約は一度のみ。再々契約はいたしません。代理店を紹介いたします。
- 再契約は1年間単位のコミット制になります。
- 通常契約での再販行為は一切禁止しています。

PaoPaoG0エンジン再販プラン	
項目	金額
1. 専用サーバ ※トラフィック容量は相談	50万円～
2. 検索サーバ運営費シェア	8万円
合計金額(月額)	58万円

※上記の金額は最低料金になります。容量によって変更する可能性があります。

「お手紙作戦」で顧客獲得につなげるコツ

- ①お手紙(DM)は、とことんコピー(文言)を複数パターン考えます。
- ②印刷は自社のコピー機で行う。これで複数パターンのDMが印刷できます。
- ③カラー印刷はNG。色やデザインの主張が強くなり、単なる「営業パンフレット」として、破棄される可能性が高くなります。つまり、相手に伝わる言葉を重視すべきです。
- ④宛名は「代表者」に送って下さい。これにより先方に届いた封書は必ず誰かが中身を確認します。
- ⑤手紙には、「角印や丸印を押して自分が出した証明」を付けましょう。
印鑑レスの時代だからこそ、あえて押印することで相手が手にした時の印象を強くします。
例として、弁護士が相手に文書を送る時は、連名の弁護士名で送る場合でも必ず弁護士の印は押されています。
- ⑥封書で送る場合は、「郵便局の後納郵便ではなく記念切手(特殊切手・ふるさと切手・グリーティング切手)」を出来るだけ使って下さい。通常のお手紙を後納郵便で送る人はいません。

アポが取れた時に弊社が実施している手順

- 【1】国税庁法人番号公表サイトを使って対象法人の法人番号を特定します。
- 【2】法人番号から日本年金機構の社会保険加入調査データベースで従業員数を調査します。
従業員人数が分かれば大体の売上規模は予測可能です。
従業員に給与を払っているのですからそれ以上の売上がなければ会社はやっていけません。

ここまでは公開データベースです。誰でも簡単に閲覧可能です。
- 【3】法人番号から商業登記簿を取得します。法務局の他、民間事業者でネット取得も可能です。(410円前後～)
商業登記と会社のHPの情報があるか必ず照合し、商号、住所、資本金、代表者が変わっていないか確認をしています。
決算情報を知りたい場合は、帝国データバンクのコスモスネットを利用しています。

【絶対禁止(実話です)】

弊社にM&Aの営業マンがやって来ました。担当営業マンが持参した提案書には弊社の会社情報が記載されています。この情報は、大手調査会社(T社)の2018年度現在のものだと説明しています。古い情報だと宣言するのはいいのだけれど、もしかして営業に出向く前に相手先のHPチェックすらしていない?これでもよくM&Aの営業が務まるものだと感心してしまいます。あまりにもレベルが低すぎるバカ営業でしたので、すぐに追い出しました。

理由:資本金・従業員数が間違っている。弊社のHPは常に最新。日本年金機構のサイトで弊社の従業員数も直ぐに調べられます。資本金はその会社の体力を対外的に示すものです。それを間違えるとはお話になりません。バカにし過ぎています。

**会社の名刺をもって人に会うのです。会社を代表して出向いているのです。
誰でも得られる情報は調べてから相手と面会するのが最低限のビジネスマナーです。
これを怠ると会社全体の品格を疑われるはめになります。**

お手紙(DM)の管理は確実に

アタックリスト作成者、送付日、DM原稿(文言内容)、相手先の住所と名前

最低限これだけの情報があれば、DMを送った先から問合せがあった時でもすぐに対応可能です。

DMのパターンが複数ある事を想定して、DM原稿に「管理番号」を付与し、「DM原稿集」を作成しましょう。

これがあれば、どの内容で送ったのか直ぐに判断がつきます。

DMは一度送って終わりではありません

同じ会社に複数回DMを送る事を想定する必要がありますが、毎回、同じDMを出すことは禁止です。

反応がなければ、パターンを変えて違うDM原稿を考えるしかありません。

その為にもDMの送付管理は徹底して行うべきです。

会社概要

POWERED by Opencom

住所：〒211-0004 神奈川県川崎市中原区新丸子東2-888 KTSビル4F

社名：株式会社オープンコム

代表者：真壁 勉(まかべ つとむ) 1969年5月11日生まれ 沖縄県出身

設立：1997年1月14日

資本金：9,000万円

連絡先：044-430-5356(代表) FAX 044-433-5047

事業内容

- 1.CTI装置の開発及びレンタル
- 2.不動産賃貸事業
- 3.PaoPaoGO事業(企業調査システムの開発及びクラウドサービス)

取得済特許

【発明の名称】営業活動支援システム、営業活動支援方法及び営業活動支援プログラム

【特許番号】特許第7620280号(P7620280)

【発明の名称】検索システム、検索方法及びプログラム

【特許番号】特許第7672618号(P7672618)

【商標登録】第6785940号



PaoPaoGO

登録商標第6785940号